

好調選手 どう狙う!

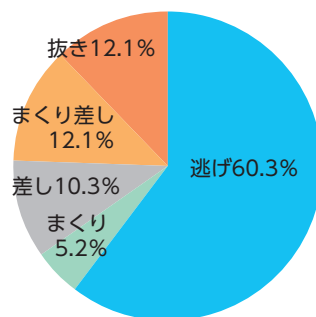


最近好調な選手の近況戦績から狙い方を考える



4604 岩瀬裕亮(愛知)

決まり手一覧



一般戦

デビューから15年目、106期生の岩瀬裕亮が絶好調だ。岩瀬は新人時代、常に注目を浴びる存在だった。4期目にはA2級に、7期目にはA1級に昇格した。そして14年、デビュー4年目にして、早くもメモリアルに蒲郡からの推薦で出場。岩瀬にとって1期上の先輩・磯部誠がSGに初めて出場したのは4年後の18年メモリアルだったこ

新期は勝率8点オーバー！
2号艇の時は2着狙い！

表1 艇番別成績(23.7.1~24.6.30)

	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	83.7%	88.4%	90.7%	97.4%
2号艇	16.2%	70.3%	78.4%	38.9%
3号艇	15.5%	37.8%	68.9%	58.6%
4号艇	12.2%	36.6%	63.4%	21.0%
5号艇	6.7%	16.7%	36.7%	32.9%
6号艇	4.8%	23.8%	42.9%	9.4%

出場予定

8/10~8/15	常滑	名鉄杯争奪2024納涼お盆レース
8/21~8/26	住之江	にっぽん未来プロジェクト競走in住之江
9/2~9/7	多摩川	第57回報知新聞社賞静波まつり杯

お盆開催の後は、7月にオール3連対で優勝した鳴門にあっせんが入っている。優勝した節は10戦6勝と勝ちまくっただけに、この節は初日から積極的に勝負といきたい。

1号艇時の回収率が97・4%もあるので、相手を上手く絞ることができれば十分勝負できる。狙い目となるのは2号艇時。2着率がなんと約54%！岩瀬が2号艇の時は1-2を中心に2着固定でしっかり狙いたい。

とを考えれば、いかに岩瀬が期待されていたかが分かるというものだ。しかし、その磯部が20年台に入ると大成を遂げ、グランプリ常連にまでなった。岩瀬にとっては胸中複雑なものがあるだろう。今年の地区選では予選3位。まだGIタイトルのない岩瀬にとって好機と思われたが、1号艇で迎えた準優でフライング。年末までGI、GIIから除外されることになってしまった。F休み明けからの新期、2節目に今年初Vを果たすと波に乗り、7月には出場3節すべてで優勝。年間優勝を4まで伸ばした。5月からの新期は7月末時点で勝率8・05、1着率50%という圧倒的な成績を残している。3連対率は85・9%。ほぼ、岩瀬を絡めない舟券は、なかなか考えづらいのが現況だ。

3232 山川美由紀(香川)

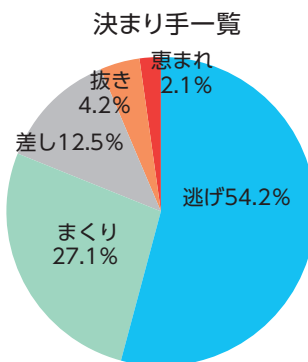


表2 艇番別成績(23.7.1~24.6.30)

	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	51.0%	80.4%	92.2%	50.9%
2号艇	17.6%	52.9%	76.5%	27.0%
3号艇	19.4%	30.0%	73.3%	71.3%
4号艇	16.3%	46.5%	65.1%	93.4%
5号艇	3.1%	21.9%	40.6%	129.9%
6号艇	4.0%	12.0%	44.0%	59.4%

出場予定

8/07~8/12	福岡	第38回レディースチャンピオン
8/25~8/30	平和島	平和島レディースカップ
9/6~9/11	大村	オールレディース競走



女子戦

女子のレジェンドが
完全に復調し好調に!

女子レーサー界のレジェンド、昨年11月には女子選手初の通算2700勝を達成した山川美由紀。昨年は肩の痛みから2月から5月の3か月間休養を取ったり、ここ3期はA2級にとどまったりと、さすがのレジェンドも驕りが見えたとかに思われたが、新期はすこぶる調子が良い。7月末時点で勝率は7点を超え、4期ぶりのA1級も照準に入った。

ここ1、2年の山川は、勝ちきれずに2着までというレースが多かったが、新期は1着が増えている。2コースからは50%、4コースからは37・5%と、高い1着率を示す。偶数艇の時は狙っておきたい。

5号艇時の回収率が高くなっているが、これは昨年9月の宮島オールレディースで大穴となった1走だけで押し上げた数字なので、あまり参考にはならない。ただし、この時もそうだったが、山川が外から勝つ時はまくりが多いので、1号艇を飛ばして高配当も十分に考えられる。山川を買う時にはその点を考慮しておく、思わぬ高配当を手に入れることができるだろう。

元気を取り戻したレジェンドが、今後どれだけ記録を伸ばしていくのか、要注目だ!

5197 中野仁照(愛知)

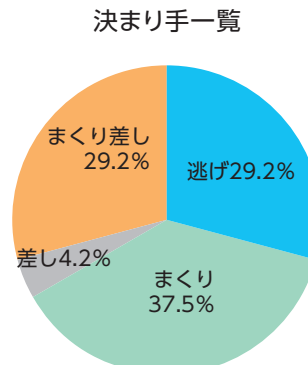


表3 艇番別成績(23.7.1~24.6.30)

	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	38.9%	66.7%	83.3%	51.6%
2号艇	15.4%	34.6%	65.4%	55.1%
3号艇	12.0%	32.0%	44.0%	58.0%
4号艇	14.8%	40.7%	44.4%	90.1%
5号艇	12.5%	20.8%	41.7%	115.2%
6号艇	10.3%	17.2%	34.5%	143.8%

出場予定

8/10~8/15	常滑	名鉄杯争奪2024納涼お盆レース
8/19~8/23	鳴門	BTS土佐開設28周年記念競走
8/31~9/5	蒲郡	ルーキーシリーズ第12戦 スーパー・JLC杯



ルーキー

外枠時は回収率良好!
ダッシュの中野を狙え

デビュー6期目にして早くもA2級に昇格した愛知支部の中野仁照。新期は半期終わった時点で6点後半と、A1級昇格ペースで飛ばしている。

6月の下関で4年目にしてデビュー初優出を果たすと、続く桐生でも連続優出。さらに次の江戸川レディースVSルーキーバトルでも初日から①②③と好成績を残していたが、5走目に転覆し途中帰郷となったのは残念だった。

中野の魅力は何号艇だろうと1着を取ってくるところ。表3の艇番別成績を見ると分かるが、2号艇から6号艇まで、1着率はそれほど変わらない。10%台なので高いとは言いがたいが、5、6号艇時に10%以上というのはかなりのもの。そして回収率も100%を超えている。4号艇時も回収率は90%台と高いし、穴党はダッシュの中野を狙っておきたい。

今後は1号艇時の勝率をいかに上げるかが課題になる。スタートにまだ安定感がないので、そのあたりが解消されれば、一気に勝率7点も十分に狙えるだろう。

まだ22歳と若いし、伸びしろは十分。新期の後半戦はどうなるか。注目したい!